

一ツ火

11月27日

午後6時厳修

遊行寺

本堂



全山の灯火が消され

遊行上人の静かな幽音念仏

カチツと火打石で

静寂な闇の中に

一つ火が打ち出される

歳末別時念仏会(お別時)

この法要は、時宗の祖、一遍上人が御修行されてより七百年の伝統があり、今日も伝承し修行しています。

昔は歳末に修行していましたが、近年では十一月十八日の御連歌の式にはじまり、二十七日夜の「一ツ火(御滅灯)」の式があり、二十八日の大御台の式で終わります。

一ツ火(御滅灯)

遊行寺の歳末別時念仏会のうち最も荘厳・厳肅なのは「一ツ火」の儀式であります。全山の灯火は消されてゆき、ただ一ツのこされた報土の火も消されて静寂のひと時にひたります。

この暗闇の中から遊行上人の静かな幽音念仏がはじまり、二人の僧が古式どおり火打石で「一ツ火」を打ち出します。そして仏前の灯火はともされてゆき、居ならぶ修行僧の念仏の高まりとともに再び堂内は輝きに満ちあふれます。

闇と光と念仏がকাশし出す世界は、すべての人々が導かれる極楽浄土そのものです。

今年の法要は、新型コロナウイルス感染症対策のため、入場整理券により、参拝人数を制限させていただきます。整理券は先着順とし、遊行寺寺務所にて、3,000円以上ご志納いただいた方へお渡しいたします。詳しくはHPをご覧ください。

遊行寺 HP <http://www.jishu.or.jp>

時宗総本山

遊行寺

〒251-0001 藤沢市西富 1-8-1
電話 0466-22-2063

